

「歌」を使ったユニークレク人気 心肺機能向上に効果も



岡崎公一郎社長

ぴあはーと藤が丘

社長が指揮者 一回25曲合唱

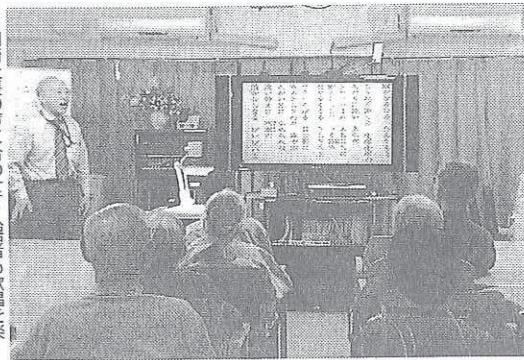
ぴあはーと藤が丘(神奈川県横浜市)では、レクの充実を目指したい。外食や俳句、絵手紙など老人ホームでは頻繁に見

られるレクのほかに、月4回合唱の時間を設けている。この特徴は運営するシニア・エンタープライズの岡崎公一郎社長が入居者と一緒に、毎回1時間のうちに25曲を合唱する。1ヶ月に約100曲、1年で1200曲以上の計算になる。

また、曲目は日本の童謡だけではなく、英語やイタリア語、スペイン語などレパートリーは豊富で、入居者も繰り返し口ずさむうちに自然に歌えるようになる。毎回20名ほどが参加をし、楽しんでいるという。

岡崎社長は「この『オーナーと歌おう』の企画は10年前からスタートしています。自分が別の介護施設で勤務していた際にレクが少なく、音楽を使ったレクを行ったときの入居者の顔つきの変化が

印象的で、同ホームでも取り入れようと思いましたが、たと音楽の効果を語る。



▶岡崎社長の声に合わせて入居者も歌謡を楽しむ

もともと岡崎社長をはじめ、楽器演奏が出来るスタッフが多くおり、スムも入居者と一緒にタッフを楽しんでいる。入居者にとって歌を歌うことは、肺や循環器など心肺機能の促進や、声を出すことによるストレス解消にも繋がる。同ホームでは、在宅酸素が必要だった入居者が歌唱を続けることで在宅酸素が不要になったケースもあるという。

「自分で歌詞カードを作り、プロジェクターで入居者に見やすいように工夫をしています。スタッフのピアノ伴奏やホム最高齢102歳の方のタンバリン演奏など、とてもアットホームな雰囲気が入居者にも好評を得ています」(岡崎社長)

<ホーム概要>	
名称	ぴあはーと藤が丘
施設類型	介護付有料老人ホーム
事業主体	シニア・エンタープライズ
総居室数	32室
住所	神奈川県横浜市青葉区藤が丘2-4-8



▲東急田園都市線藤が丘駅より徒歩1分

「夜間に看護師が常駐していることは、入居者や家族、また当直の介護士にも安心感を与えます。昼夜問わず緊急時には全て施設長に報告



村松才子施設長

ぴあほーと藤が丘

看護師24時間体制へ入居者ニーズに対応

「ぴあほーと藤が丘(神奈川県横浜市)では3年前までに看護師の増員を進め、現在は介護士27名に対して看護師9名が在籍している。

看護師の数を増やしたことで、看護師による通院の付き添いが可能になった。同ホームではほぼ100%看護師が通院の

付き添いをしており、「担当医師とのより正確な情報共有が出来ること」が出来るようになった。同ホームの施設長は話す。また治療効果が上がることでも医療機関との信頼関係にも繋がっている。看護師の増員で入居者の健康管理を細かく行うことができ、実際に入院や通院の回数が減っているという。

看護師、1.5倍に増員

5月25日号6面の「ぴあほーと藤が丘」の記事中の「介護師を「看護師」に訂正します。

<ホーム概要>

名称：ぴあほーと藤が丘
施設類型：介護付有料老人ホーム
事業主体：シニア・エンタープライズ
総居室数：32室
住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘2-4-8